

安心住宅！（新築木造住宅壁量計算システム）

2階建て以下の在来工法木造住宅の一貫処理構造計算

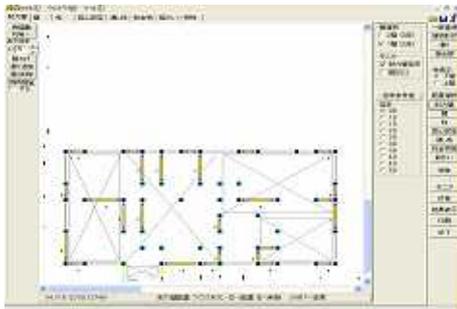
このシステムの確認申請用計算処理出力内容は4項目 4号特例 見直し対応

壁量の検討

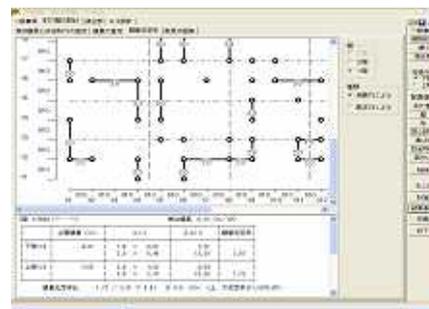
建築基準法施行令第46条第4項の規定に基づき必要壁量と存在壁量を算出し、存在壁量が必要壁量を超えている事を確認する。

壁量充足率の検討

平成12年告示1352号に従って両端1/4のゾーン壁量充足率の比が0.5以上になることを確認する。平成12年告示1352号（ただし、令第82条3項2号の偏心率の計算を行い、偏心率が0.3以下であることを確認すれば、免除される。）



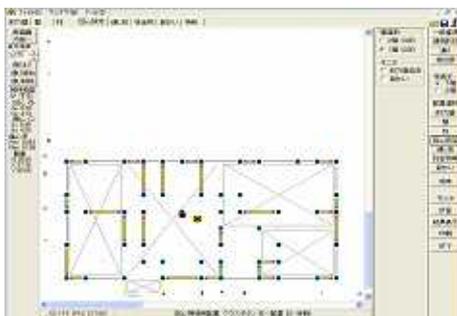
筋かいの倍率を
強度壁にして
強度壁の倍率
を壁量として
チェック！



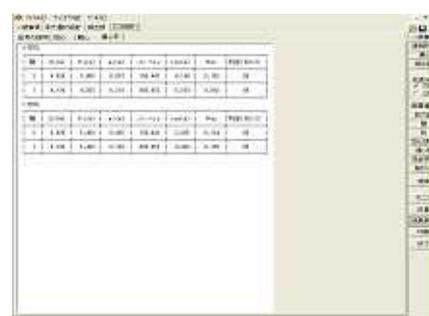
壁量のバランスの
検討を1/4
分割し計算し、
チェック！

偏心率の計算

令第82条3項2号の偏心率の計算を行う。建物の図心、剛心を計算し、図心と剛心の距離が0.3以下であることを確認する。



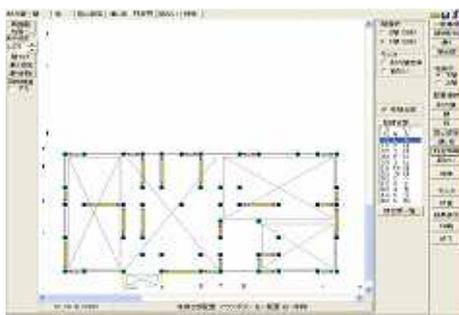
画面に図心と剛心の位置が
出るのでその場で
確認でき、修正も
できる！



出力で偏心率を計算し0.3
以下であるか
確認チェック！

N値計算・接合金物の検討

告示平12建告第1460号に準拠して、接合部の計算を行い金物を選択する。金物選択方法は、告示平12建告第1460号（ただし、柱に必要とされる引張力を求め、それに応じた接合金物を選択する。）耐力壁の直行している時は、X、Y方向における必要引張力を求め、どちらか大きい方を採用する。



柱に場所に金物を
配置して、検
定計算を行い
チェック！



自動計算により、柱の
場所に金物記号を
自動配置する。

株式会社 デジタルデザインシステム
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-8-8
共同ビル(市場通り)6階 67号
TEL 03-6661-9141 FAX 03-6661-9142
URL <http://www.netdds.co.jp>
E-mail info@netdds.co.jp

住宅設計担当者の方へ 4号特例 見直し対応 地震に強い住宅設計なら『安心住宅!』におまかせ!! お求め安い価格(6.3万円)で新発売!

2階建て以下の在来工法木造住宅一貫処理構造計算書作成システム

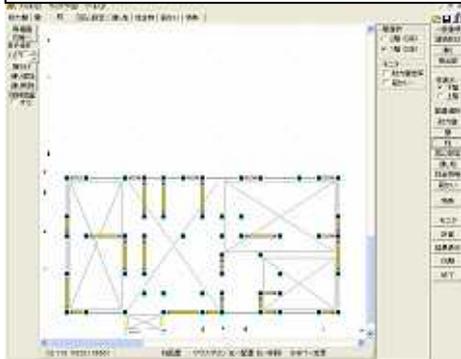
建築確認申請書類に付けるだけで、計算書なしの確認申請より、**N値計算**による**金物の選定計算**を行うことで確実に**金物の使用量が少なくなります**。

また、建物を安心して、販売するためにも、**地震に強い**、**バランスの良い**、設計をお望みでは、ありませんか?

2階建て木造住宅設計で、構造計算を必要ないと考えている、工務店の方、意匠設計担当者の方に、ぜひ、ご検討ください。

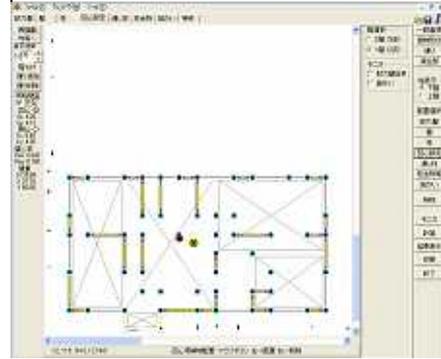
入力は、構造計算の知識がない設計者を対象に極力デ-タ量を少なくしました。

柱・壁配置は、グラフィック画面により、マウス入力で、簡単に配置できる!



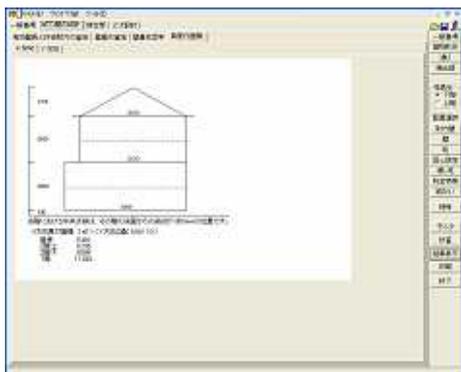
柱・壁配置がその場で確認できる

壁の配置による、建物のバランスチェックも画面を見ながら、壁の配置を修正できる!



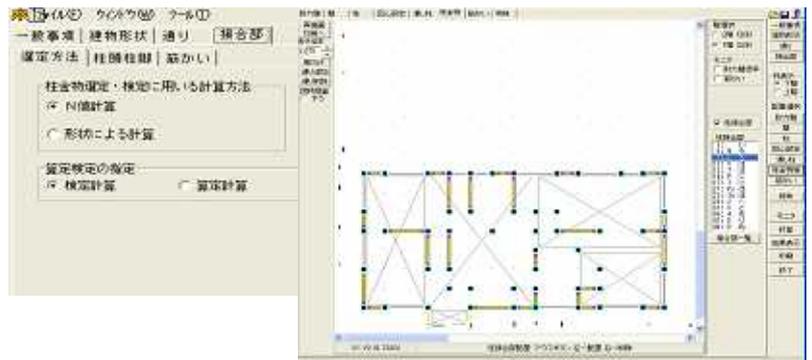
壁倍率配置でその場で偏心率が確認でき、その場で修正できる

面倒な床面積の計算
受風面積の計算の自動化



受風面積が簡易図で確認できる

柱接合部の金物の選択は、N値計算で最初より、金物の配置による検定方式と自動計算により、金物を選択する算定方式の2種類がある。



金物指定配置と計算による自動選定方式が選択できる